



暮らしの情報ページ

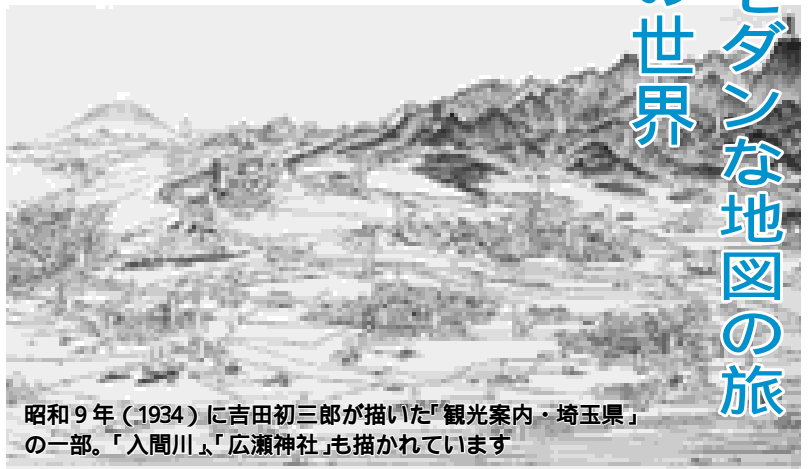
博物館 春期企画展

レトロでモダンな地図の旅 ちようかんず 鳥瞰図の世界

博物館では3月17日(土)から春期企画展「鳥瞰図の世界」を開催します。

まるで自分が空高く飛んでいる鳥になったような...そんな気持ちにさせてくれるのが鳥瞰図です。我が国では江戸時代の洛中洛外図をはじめ、空から眼下に広がる城下町、神社仏閣などを描いた屏風絵、刷り物などが広く愛され、受け継がれてきました。特に、大正2年に巧妙な手法と華麗な色彩を使用して、ある点から俯瞰する立体的な鳥瞰図を完成させた京都の吉田初三郎は、「大正の広重」と言われ、その作品は当時の交通・観光文化の発達による鉄道旅行の流行と相まって名所案内、都市案内図として出版されました。

今回の企画展は、日本の近代の鳥瞰図を扱ったものとしては、東日本では初めての本格的なものです。この機会に美しい作品を「観」いただき、大正から戦前にかけての庶民の旅への思いを感じてみませんか。なお、皆さんにより多くの作品を「観」いただくため、会期中展示作品を入れ替える「展示替え」を行います。



昭和9年(1934)に吉田初三郎が描いた「観光案内・埼玉県」の一部。「入間川」、「広瀬神社」も描かれています

開催内容

開催期日 前期：3月17日(土)～4月25日(水) 後期：4月28日(土)～6月17日(日) 開館時間は9時～17時。4月26日(木)は展示替えのため企画展のみ休み 休館日 曜日、3月21日、4月27日、5月1～25日、4月29～30日は除く 入館料 一般1500円 高校生・大学生1000円 小・中学生500円 20人以上は団体割引あり

問い合わせ

博物館へ ☎955-33804

募集

行財政改革推進委員会委員 市では、社会経済情勢の変化に対応した効率的な行財政運営の実現を図るため、狭山市行財政改革推進委員会を設置し、調査、審議などを行っております。この委員会に参加していただけるかたを募集します。

応募資格 1月1日現在、市内に引き続き1年以上居住し、狭山市の審議会などの委員になっていない20歳(月まで)(必着)に申込書(企画課に用意)と小論文(行財政改革について思うことを1千字程度)を直接または郵送かFAXで企画課へ内線7139、FAX954・6262

福祉の店「アミー」の店員 市役所1階にあるアミーでは、明るくお店番をしてくれるかたを募集します。

勤務月々金曜日2日程度、10時～15時 対象市内在住で障害を持つかた ↓障害者福祉課へ内線1591

ご利用を

奨学金制度

内容的な理由で高校や大学に就学が困難なかたに、奨学金をお貸しします。対象のいすれにも該当す

るかた 市内在住の子弟 在学校長が最終卒業学校長が推薦したかた 高等学校、高等専門学校、専修学校(専門課程)短期大学または大学に入学が決定しているか現在在学中で、学資の支出が困難なかた(収入によって制限があります) 県内在住の確実な連帯保証人がいるかた 貸付額

大 学	奨学金		区分
	入学一時金	学資金(月額)	
国公立	10万円以内	1万円2千円以内	大
私立	40万円以内	1万円2千円以内	
国公立	10万円以内	1万円2千円以内	高 等 学 校
私立	50万円以内	1万円2千円以内	
国公立	10万円以内	2万円5千円以内	高 等 専 門 学 校 (1～3学年)
私立	50万円以内	2万円5千円以内	
国公立	10万円以内	1万円2千円以内	高 等 専 門 学 校 (4～5学年)
私立	50万円以内	2万円5千円以内	
国公立	10万円以内	1万円2千円以内	専 修 学 校 (専門課程)
私立	50万円以内	2万円5千円以内	
国公立	20万円以内	2万円5千円以内	短 期 大 学
私立	50万円以内	2万円5千円以内	
国公立	25万円以内	2万円5千円以内	大 学
私立	50万円以内	2万円5千円以内	

↓4月10日(火)までに申請書(学校教育課に用意)に必要な書類を添えて学校教育課へ内線5654

市民保養所5・6月利用分の受け付け

施設草津(リゾートマンション3室) 対象市内在住、在勤のかた(未成年者だけの利用は不可、利用要件5名以内で2泊(連泊)を限度とし、1回のみ利用) ペットは不可 費用1人5000円(食費代などは自己負担) 申し込み3月1日(木)～30日

暮らしの情報ページは主に市からのお知らせを掲載します。申し込み・問い合わせは→の記号で表します。市役所の所在地は〒350 - 1380 狭山市入間川1 - 23 - 5、電話番号は☎042 - 953 - 1111です。

介護サービス利用料の医療費控除

知って安心
介護保険

介護保険サービスを利用した場合の自己負担額の一部は、医療費控除が受けられます。医療費控除の対象は、居宅介護サービスでは、医療系サービス（訪問看護、訪問リハビリテーション、居宅療養管理指導、通所リハビリテーション、短期入所療養介護）については、自己負担分全額です。福祉系サービス（訪問介護（家事援助は除きます）訪問入浴介護、通所介護、短期入所生活介護）については、①居宅サービス計画に位置付けられていること②同計画に医療系の介護サービスが位置付けられていることを前提に、保険給付内の自己負担額が対象となります。施設サービスでは、介護老人保健施設および介護療養型医療施設は従来どおり、また、介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）についても一部が対象になりました。福祉系サービスは、いずれも医療費控除対象分などを記載した領収証が必要となりますので、ご利用のサービス提供事業者にお問い合わせください。

問い合わせ介護保険課へ内線1551～1554

（金）に専用往復はがき（市民活動支援課 各出張所・公民館 図書館に用意）を郵送か直接市民活動支援課へ1世帯（グループ）で2通以上の申し込みは無効 利用者の決定4月6日（金）、9時30分から市役所6階602会議室で公開抽選を行い決定追加受け付け抽選後、空き室がある場合、市民活動支援課窓口（電話不可）で随時受け付け 抽選でもれたかた：4月12日（木）、9時から（抽選結果通知のはがきを持参） はがきで申し込みなかつたかた：4月13日（金）、9時から ↓市民活動支援課へ

内線2512
就学援助制度
内容：学用品費、学校給食費、修学旅行費などの援助 対象：経済的な理由で就学が困難と認められる小・中学校の児童・生徒の保護者 世帯の収入の状況や形態により該当するかどうかを判断します 認定基準：認定基準は、給与所得控除後の金額、自営業者やほかの所得がある場合は年間収入額から必要経費を差し引いた金額で、世帯構成、年齢、住宅形態などにより異なります

スポーツ相談（個人面談）
3月 11日（日）：9時～12時 17日（土）：13時～17時
内容：運動メニュー作成、運動指導、栄養・休養処方と指導 対象：15歳以上のかた（中学生を除く）
↓相談日の前日までに市民総合体育館へ ☎952・0511

内容機器の説明と実技 対象：15歳以上のかた（中学生を除く） 定員：各日20名（先着順） 費用：200円（施設使用料）
↓3月1日（木）、9時から講習日の前日までに費用を持って市民総合体育館へ ☎952・0511

コース名	3月	講習時間
午前コース	17日（土）	9時30分～12時
午後コース	11日（日）	13時30分～16時
夜間コース	9日（金） 21日（水）	18時～20時30分

トレーニング機器の利用講習会
市民総合体育館のトレーニング機器を利用するには、次の講習を受けなければならない。

スポーツレクリエーション

例 母35歳・子8歳・7歳：30万円
父38歳・母35歳・子12歳・8歳：38.1万円
父43歳・母40歳・子15歳・10歳・3歳：46.0万円
↓世帯の中で収入のあるかたそれぞれの源泉徴収票など収入を証明するもの、家賃の証明書を持って各小・中学校が学校教育課へ内線5654

高校生のための友達探し・自分探し
日時：3月10・11・24・25日の土・日曜日、10時～12時
1回のみの参加も可 内容：交流会、軽スポーツ、心理学を取り入れたロールプレイや性格検査ほか 講師：東京家政大学・木村博人氏ほか 対象：高校生 定員20名 費用：1回120円 場所：中央公民館 狭山台体育館 ↓中央公民館 ☎952・2230

快速ライフ講座・子どものためのトイ・ストーリー
日時・内容：3月17日（土）、9時30分～11時30分：みて、きて、つくる日本のおもちゃ 3月22日（木）、10時～12時：ヨーロッパのおもちゃと幼児教育 全2回 対象：20歳以上のかた、子育て中のかた 定員：30名 費用：400円 場所：堀兼公民館 ↓3月9日（金）までに堀兼公民館 電話も可。保育あり ☎958・4050

新世紀は私たちの手で
関係の中で生きる
日時：3月13日（火）、10時～12時
内容：ブレインストーミングなど 講師：自己開発学習研究所・金子朝子氏 定員40名 場所：広瀬公民館 ↓広瀬公民館 ☎953・6500

公民館・集会所